

学生の皆さんへ

連休に向けての注意喚起

新型コロナウイルス感染者数が全国的に再拡大してきており、まん延防止等重点措置の対象地域適用拡大に続き、緊急事態宣言の再発出も視野に入ってきました。

こうした中、まもなくゴールデンウィークを迎えるにあたり、学生の皆さんの多くは帰省やレジャーでの遠出などを心待ちにしていることと思います。しかし、本学での今後の円滑な授業継続や看護・介護実習にコロナ禍の影響が及ぶのを防ぐため、本学危機対策本部では、以下の通り、皆さんにご協力をお願いすることといたしました。

◎大型連休中は、やむを得ない場合を除き秋田県外への帰省は自粛。

◎連休中は県内であっても不要不急の外出を控え、特に県外からの来訪者や普段会っていない人との接触を避ける。

◎連休中も基本的な感染防止対策を徹底し、三密を避けるなど適切な行動を心がける。

もとより帰省等を制限することは不本意ですが、現在、県の内外を問わず感染拡大の勢いが増している状況から、今ここで人の流れを抑制しなければ感染爆発を招きかねません。

医療福祉従事者を目指す皆さんの自覚と責任ある行動を信じています。

なお、連休中の過ごし方や体調等に少しでも不安がある場合は、自分一人で抱え込まず、必ず学生支援アドバイザーや保健室、身近な教職員等に相談をしてください。

2021年4月22日
日本赤十字秋田看護大学
日本赤十字秋田短期大学
危機対策本部本部長
学長 原 玲子